

平成 30 年 度

群馬県公立高等学校

入学者選抜学力検査問題

国 語

(後期選抜)

注 意 事 項

- 1 「始めなさい。」の指示があるまで、問題用紙を開かないこと。
- 2 解答は、すべて、解答用紙に記入すること。
- 3 「やめなさい。」の指示があったら、直ちに筆記用具を置き、問題用紙と解答用紙の両方を机の上に置くこと。
- 4 問題は、1 ページから 7 ページまであります。
- 5 解答用紙の、小計の欄には何も書かないこと。

— 次の文章を読んで、後の(一)～(五)の問いに答えなさい。

著作権の関係により本文は省略します。

著作権の関係により本文は省略します。

(二) 文中※の部分の本文全体における役割として、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

ア 相反する二つの主張を示し、後の議論を活発にさせる役割。

イ 一般的な意見を示し、後の主張に共感させやすくする役割。

ウ 筆者自身の捉え方を示し、後の展開に読者を導いていく役割。

エ 筆者と異なる視点を示し、後の具体例について考えさせる役割。

(三) 文中A―「ヒト同士の関わりの潤滑油」とはどのようなものですか、

次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

ア 人間と人間の関係を一時的に修復するためのもの。

イ 人間と人間の関係を機械的に進めていくためのもの。

ウ 人間と人間の関係を限りなく拡大させるためのもの。

エ 人間と人間の関係を滞りなく成り立たせるためのもの。

(中道正之『サルの子育て ヒトの子育て』による。)

(注) 霊長類……ヒトやサルが含まれる、生物分類上のグループの一つ。

あいさつのやり取りは、何とどのような点で同じであると筆者は述べていますか、書きなさい。

(一) 文中⑦――⑧の漢字の読みを平仮名で書きなさい。

(五) 文中C―「ヒトとヒトのさまざまな関わりの中に「ほめる」ことが含まれているのです」とありますが、このことについてあなたが

考えたことや感じたことを、自分の経験と結び付けて、百四十字以上、

百八十字以内で書きなさい。

二次の文章を読んで、後の(一)～(四)の問いに答えなさい。

著作権の関係により本文は省略します。

著作権の関係により本文は省略します。

(一) 文中 に当てはまる語句として、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

- ア 舌を巻いた イ 肩を落とした
ウ 首をひねった エ 耳を澄ました

(二) 文中A——「少しだけ待っててやってもらえますか」とありますが、「紺野さん」がこのように言うのはどうしてですか、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

- ア 紗英が何をしているか理解しているから。
イ 紗英は自分から他人に頼めない性格だから。
ウ 紗英の不安定な気持ちを落ち着かせたいから。
エ 紗英にここで恩を売っておく必要があったから。

(三) 文中B——「紺野さんは驚いた顔になり、それからさつと頬を赤らめた」とありますが、「紺野さん」が驚いた顔になり、頬を赤らめたのはどうしてですか、書きなさい。

(四) 文中C——「実はこの子も「真ん中に当たる」よう努力しているのかもしれない」とありますが、二人の先生である「私」は、「紗英」と「紺野さん」をそれぞれどのような人だと評価していますか、本文全体から読み取り、書きなさい。

(注) 花器……活け花で用いる器。

反芻……繰り返し考えること。

剣山……活け花で花などを固定する道具。

(宮下奈都『つぼみ』による。)

三 次の文章を読んで、後の(一)～(三)の問いに答えなさい。

(三) 次の会話文は、夏子さんたちが、本文について話し合ったときの会話の一部である。これを読んで、後の①、②の問いに答えなさい。

著作権の関係により本文は省略します。

(『宇治拾遺物語』による。)

(注) 山守……山の番人。

斧……木を切る道具で、「おの」のこと。

頼杖……ほおづえ。

(一) 文中A——「思ひて」を現代仮名遣いで書きなさい。ただし、すべて平仮名で書くこと。

(二) 文中B——「いひければ」の主語となる人物を、文中から抜き出して書きなさい。

夏子さん 和歌にある「よきを取られて」の「よき」は「おの」という意味だから、和歌の後半は「おのを取られて自分はどうしたらよいか」という意味だよ。

冬実さん それだけかな。和歌の前半にある「悪しき」に着目すると、「おのを取られて」以外にも、「を取られて」という意味があるはずだよ。

春雄さん そうか。和歌では一つの言葉に二つの意味が込められているときもあるんだね。とっさに詠んだ和歌にそんな工夫があるなんて、昔の人はすごいね。

千秋さん 昔の人すべてがそうだったわけではないと思うな。本文の最後に「人はただ歌を構へて詠むべしと見えたり」と書かれているからね。

① 会話文中 には、「よき」に込められたもう一つの意味が入る。当てはまる言葉として適切なものを書きなさい。

② 千秋さんは、文中C——「人はただ歌を構へて詠むべしと見えたり」に着目しています。本文の最後が「常に心がけて歌を詠むようにするのがよい」という内容の一文でまとめられているのは、おのを取られた木こりにどのようなことがあったからですか、書きなさい。

四 次の文章を読んで、後の(一)～(三)の問いに答えなさい。

著作権の関係により本文は省略します。

書き下し文

〔慎思録〕による。

著作権の関係により本文は省略します。

(注) 漸……少しずつ。

苟……もし。

久……長い時間が続くさま。

天下……この世界。

下学……身近なところから学ぶこと。

(一) 文中「無^キ所不^レ至^ラ也」に、書き下し文の読み方になるように

返り点を書きなさい。

(二) 文中「有^リ人跡^ノ所^ノ不^レ及^バ者」の意味として、次のア～エ

から最も適切なものを選びなさい。

ア 人の目には見えないような場所がある。

イ 人が行ったことのないような場所がある。

ウ 人が生活していけないような場所がある。

エ 人の出入りが許されないような場所がある。

(三) 本文の内容に合っているものとして、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

ア 難しい課題に挑戦することで、学問をさらに深めることができる。

イ 毎日決まった時間に学ぶことで、学問の原点を知ることができる。

ウ 成長に合った方法を選ぶことで、学問を一生続けることができる。

エ 日々の努力を継続することで、学問の真理を究めることができる。

五 次の(一)、(二)の問いに答えなさい。

(一) 次の①～④の——の平仮名の部分を漢字で、または漢字に送り仮名を付けて書きなさい。

① 魚屋をいとなむ。

② 観光地をおとずれる。

③ めんみつな計画を練る。

④ 相手の意見をそんちょうする。

(二) 次の漢字を楷書で書いた場合の総画数を書きなさい。

補

六 太郎さんのクラスでは、国語の授業中に、四字熟語を一つ取り上げて、それについてのスピーチを行うことになりました。次のIはスピーチに向けて太郎さんが作成したメモで、IIは実際に行ったスピーチです。これらを読んで、後の(一)、(二)の問いに答えなさい。

I (メモ)

「はじめに」 言葉の説明

「自分の経験」 海外で出会った女性について「イラスト」

「調べたこと」 茶道で用いられる意味

▽ 自分もそうありたい。

▽ 今後、自分も心がけたい。

[まとめ]

II (実際のスピーチ)

私が取り上げたい四字熟語は、「一期一会」です。この言葉は「一生に一度限りの出会い」という意味で用いられます。海外旅行に行ったとき、私は現地の空港で家族とはぐれてしまいました。とても不安だったのですが、【※】一人の外国人女性が私に優しく声をかけ、一緒に探してくれたおかげで、無事に家族と再会できました。見ず知らずの私に優しく接してくれたその女性は、本当にすばらしい人だと感じました。

また、私は「一期一会」という言葉についてももう少し詳しく調べてみました。すると、茶道では「一生に一度の機会と考えて、誠意を尽くす」という意味で用いることがわかりました。

(一) 太郎さんは、IIの実際のスピーチにある【※】の部分で、次のイラストを提示しました。どのような効果をねらって提示したと考えられますか、後のア～エから最も適切なものを選びなさい。



- ア 客観的な根拠を示して説得力を高める効果。
- イ 自分の結論を聞き手の意見と結び付ける効果。
- ウ 具体的な状況を聞き手にわかりやすく示す効果。
- エ これまでの情報を整理して細かな説明を省く効果。

(二) 太郎さんは、IIの実際のスピーチにある [] の部分で、メモに書いたことまで話していない内容について述べました。Iをもとにスピーチのまとめとしてふさわしい内容を考えて、一文で書きなさい。